

まちの「未来」を語り合う～各管内の代表者 39 名が札幌へ集結～

北海道教育委員会は、平成28年1月に道庁赤れんが庁舎で平成27年度青少年の体験活動「ジュニアリーダーコース札幌大会」を開催しました。

本事業は、地域づくりに貢献する青少年リーダーを育成することを目的に、平成17年度から実施しており、10年目を迎えた今年度は、前期(管内研修)と後期(札幌大会)の2期で実施しました。

前期(管内研修)では、グループワークなどを通して、地域の活性化を目指すアクションプランづくりを行い、後期(札幌大会)では、各管内の代表者が作成したアクションプランの発表やアクションプランを実現するためのポイント等について話し合いを行いました。



アクションプラン発表～「実践してみよう！」～



管内代表者は、前期(管内研修)で作成したアクションプランを模造紙やパワーポイントを使用して5分間で発表しました。

<他の管内の発表を聞いて参考になったことは>

- 町を知ってもらうために SNS や YouTube で発信すること
- 「やってみる！」というキーワード
- 実践してみることの大切さ
- 自分の町を好きになること
- 伝え方やアピールの方法
- 目標を明確にしていたところ
- 伝え方、アピールの仕方
- 数年後の未来を見据えているところ
- 町の特色を活動に生かすこと



管内	発表テーマ
空知	新十津川町の課題を解決するためにアザレアができること
石狩	まちを知ってもらうために私たちにできること～バスツアーの企画
後志	私たちのまちの「元気プラン」
胆振	私たちが暮らすまちを「さらに住みやすいまち」にするために、今できること
日高	自然と味覚
渡島	身近なボランティア活動を通して、地域を見直そう
檜山	奥尻のゴミを減らす運動
上川	地域の特色を生かし、若者を集め、福祉を活性化させるまちづくり
留萌	地域の高齢者のために、私たちにできること
宗谷	地域の魅力を体験してもらい、人口を増やしていきたい
林-ツ	町外の人に自慢できる町にするには
十勝	大樹町の人口増加のために
釧路	浜中町総合文化祭活性化プラン
根室	Welcome to らうす～らうすの魅力ってこんな所

グループワーク「私たちにできること」～「伝」「聞」「心」「熱意」「実践」を大切に



地域活動を実践している NPO 法人 ezorock 代表理事の草野 竹史さんの進行でアクションプランを実践するためのポイントなどを話し合いました。

事業の最後には、新たに発見したことや気づいたことなどを踏まえ、管内ごとに漢字1文字程度のキーワードにまとめ、地元へ帰ってからの決意として発表交流しました。



<グループワークで新たに発見したこと、気づいた点など>

- 同じ北海道なのに、他の管内のことを知らなかった。連携した取り組みもできそう。
- 自分たちの考えやアイデアのほかにもたくさんの考えやアイデアがある。
- 人口減少を課題にあげている管内が多くあり、それぞれ独自の視点で解決に向けたアイデアを考えている。

管内	キーワード
空知	伝 思い、考えを周囲に伝えることが大切
石狩	継続 継続した取り組みが大切
後志	好 自分たちのまちを「好き」であることが大切
胆振	広・実 企画や考えを「広める」こと「実践する」ことが大切
日高	心 心をこめた取り組みが大切
渡島	挑戦 何事にも挑戦することが大切
檜山	未来 自分たちのまちの「未来」を思い描くことが大切

管内	キーワード
上川	伝 アイデアや自分たちの思いを伝えることが大切
留萌	開拓 新しいことを切り拓いていくことが大切
宗谷	別 「別」な立場の人たちとの協働が大切
林-ツ	自慢 自分たちのまちを自慢に思うことが大切
十勝	知 まちの良いところを知ることが大切
釧路	話・聞 色々な人と話す、色々な人の話を聞くことが大切
根室	熱意 熱意を持って取り組むことが大切



若者の夢や熱い思いを応援します！～保護者のみなさんなどからのメッセージ



当日、会場に来場いただいた管内代表者の保護者や学校の先生など約50名のみなさんには、アクションプランの発表を聞いていただきました。

柔軟や発想やパワーを持ち備えている管内代表者に対して、保護者や学校の先生から管内ごとにたくさんの応援メッセージを寄せていただきましたので、その一部を紹介いたします。

管内	メッセージの内容
空知	<ul style="list-style-type: none"> ○郷土愛がすごく感じられる発表でした。 ○今すぐできることと、10年後にできることを分けて考える視点がとても良かったです。 ○自分たちが進んで町の人とふれあう計画を立てていることが素晴らしいです。
石狩	<ul style="list-style-type: none"> ○自分たちの町を知ってほしいという思いが伝わりました。 ○各地域の課題から共通の課題を洗い出し、具体的なアクションプランを作成できていて良かったです。 ○管内の町の共通点からバスツアーを企画するアイデアが面白い。同じ管内の札幌には魅力的な内容だと思いました。
後志	<ul style="list-style-type: none"> ○それぞれの町の良さや「自分たちが変えていく」という強い思いが伝わってきました。 ○地域にある資源を活かそうというアイデアが良かったです。 ○自分たちのできることをよく考えて実現性のある内容で良かったです。
胆振	<ul style="list-style-type: none"> ○ラジオ番組づくりというアイデアがとてもおもしろかったです。 ○「思いを伝える」のが大切ということに気がついたのは素晴らしかったです。 ○自分たちの住んでいる町への思いが伝わってきました。
日高	<ul style="list-style-type: none"> ○具体的なアクションプランでわかりやすかったです。 ○「ピンチをチャンスに変える」という考えに感心しました。 ○人口減少を問題として捉えるのではなく、これをチャンスとして捉えるのは素晴らしいと思いました。
渡島	<ul style="list-style-type: none"> ○人口減少の現状と課題をわかりやすく説明し、解決方法も具体的でわかりやすかったです。 ○自分たちの町を大切に、実情をよく考えたアクションプランだと思いました。 ○自分たちの住んでいる町をよくしていこうとする熱意や気持ちが大変よく伝わってきました。
檜山	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な問題を課題として捉え、アクションプランを実際に行動に移しているところが素晴らしいです。 ○計画だけでなく行動していた点がとても良かったです。 ○ビデオメッセージが心に残りました。
上川	<ul style="list-style-type: none"> ○SNSを有効に活用すると住民の幸せにもつながりますね。地域活性化に向けた若者の発想に期待します。 ○今すぐにでも実現できそうなアイデアです。ぜひ、実行してください。 ○高齢者と若者を結ぶ発想が素晴らしかったです。
留萌	<ul style="list-style-type: none"> ○地域との関わりが大切に活動がとても良いと思いました。 ○地域をまきこんだ定期的な学校行事は、実現可能なプランでも地域活性化につながりそうです。 ○ぜひ、素晴らしいアクションプランなので地域と連携して実現してください。
宗谷	<ul style="list-style-type: none"> ○宗谷の魅力が力強く発表されていて素晴らしかったです。 ○自らの足で取材した内容も含め、具体的なプランを作成されていました。 ○宗谷の魅力が力強く発表されていて素晴らしい。地域活性化に向けた熱意を感じました。
林-檜	<ul style="list-style-type: none"> ○アピールポイントが的をのべていて素晴らしかったです。 ○まず資料に圧倒された。町役場に掲示してもらえたら素晴らしいです。 ○自分の町を自慢することはとても大事なことです。とてもよく整理されています。
十勝	<ul style="list-style-type: none"> ○課題解決のための5年後のビジョンが明確で良かったです。 ○町のことを真剣に考えて活動していることがわかる発表でした。 ○地域と連携しようという思いやアイデアが伝わってきて良かったです。
釧路	<ul style="list-style-type: none"> ○町の行事にみなさんが参加することは大切です。実行性もあり良い発表でした。 ○中高生のみなさんが大人とつながっていきこうという発想が素晴らしいです。 ○地域の人たちから知っていきこうという姿勢がすてきだと思いました。
根室	<ul style="list-style-type: none"> ○「町愛」はいい言葉ですね。町の魅力がこの発表でよくわかりました。 ○人口減少について深く掘り下げて話し合い、アクションプランを作成したことが伝わりました。 ○町の様子がよく伝わる発表でした。



平成28年度も各管内で実施

北海道教育委員会では、平成28年度も中学生、高校生を対象に地域の様々な体験活動の機会やボランティア活動などの地域活動に参画する青少年を育成するため、青少年の体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース」を実施する予定です。

